

HA8000-es/RS210 (CK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS210CK RAID5(SAS)		
筐体タイプ	ラックサーバ [1U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサL5630(2.13GHz)	
	プロセッサ数(コア数)	最小1(4)/最大2(8)	
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア
		二次/1CPU	256KB/コア
三次/1CPU		12MB	
メインバス(QPI*)	5.86GT/s		
チップセット	インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[最大48GB/CPU×2]	
	スロット数	12[(6スロット/CPU) ×2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]	
	VRAM	32MB	
表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色), 800×600ドット(1677万色), 1024×768ドット(1677万色), 1280×1024ドット(1677万色)		
	容量*4	RAID0	1.8TB(300GB×6)
		RAID5	292GB(146GB×3)~1.5TB(300GB×6)
サポートHDD容量	146GB, 300GB		
インタフェース	SAS		
回転数	10,000r/min		
ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 相当 [専用スロット]	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB(SDRAM/ECC)	
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD		
FDD	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)		
拡張ベイ	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	6	
	5型ベイ(リムーバブル)	-	
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8):1スロット(LowProfile), PCI-Express 2.0(x16):1スロット		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(≒D-SUB15ピン)x1, シリアル(D-SUB9ピン)x1, USBx6(コネクタ/ディスプレイ, キーボード/ユニットにて1ポート占有)*5	
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI], Broadcom 社製 BCM5221 x1 [「-s」ポート管理モジュール専用]
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [「-s」ポート管理モジュール専用]*6
	Wake On LAN機能	サポート*7	
TPM(BitLockerのみ)*8	TPM1.2		
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm [突起物含む]	430(W)x710(D)x44(H)mm [取付金具含まず]	
質量(最大)	約16.4kg(19.4kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1, 電源ユニット(オプション)搭載時:2)	
冗長化電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)		
冗長FAN	サポート(ホットプラグ非対応)		
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠*9)]		
運用時消費電力*10/最大消費電力	375W/433W		
最大消費電流	4.7A		
省エネ法(2011年度)に基づく表示*11	区分	J	
	エネルギー消費効率*12	3.2	
VCCI基準*13	クラスA 情報技術装置		
ENERGY STAR®	-		
騒音	60dB以下*14		
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと		
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*15/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*15/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17*18/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*24*25		
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*20/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9(x86)*16*18*21/Red Hat Enterprise Linux 5.9(AMD/Intel 64)*16*21/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)*16*18*21/Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)*16*21/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17*18/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*24*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 5*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 5*22*25/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 5*22*25		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] (サーバ管理ツール)/HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール)/MegaRAID Storage Manager (ディスクRAID管理ツール)/システム保守ツール		
主な添付品 *23	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット		

*1:QuickPath Interconnectの略 *2:メモリー構成によっては本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4:ディスプレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5:USB2.0。Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 *6:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) *7:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途 JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 *8:Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 *9:詳細につきましてはお問合せください。 *10:通常運用時の消費電力の目安です。 *11:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 *12:この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *13:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがあります。 *14:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。 *15:装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にもFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *16:Windows Server® 2008 R2/Windows Server® ESX 4.0 Update 1*24*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESX 4.0 Update 5*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESX 4.1 Update 5*22*25/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 5.0 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 1*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 2*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 3*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 4*22*25/VMware vSphere® ESX 5.1 Update 5*22*25

*17:Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.com/linux/ *18:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。 *19:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *20:OSバンドルモデルあり *21:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *22:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 *23:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておられません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス取納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *24:VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応(VMware vSphere® ESX 5.0のダウングレード権使用)しています。 *25:リモートコンソールオプション使用時は未サポート●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000*Byte, 1GB=1,000*Byte 換算値です。1TB=1,024*Byte, 1GB=1,024*Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-08/RS210 (MK/NK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS210MK RAID5(SAS2.0)		RS210NK RAID5(SAS2.0) ENERGY STAR 適合モデル		
筐体タイプ	ラックサーバ [1U]				
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ-L5630 (2.13GHz)			
	プロセッサ数 (コア数)	最小 1(4)/最大 2 (8)	標準 2(8)		
	キャッシュ メモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア		
		二次/1CPU	256KB/コア		
		三次/1CPU	12MB		
メインバス (QPI*)	5.86GT/s				
チップセット	インテル社製 5520				
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [(最大 48GB/CPU) × 2]		最小: 4GB/最大: 24GB [(最大 12GB/CPU) × 2]	
	スロット数	12 [(6スロット/CPU) × 2]			
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	2GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2			
表示機能	動作周波数	1066MHz			
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]			
	VRAM	32MB			
ハードディスク (本体内蔵)	容量*4	RAID0	1.8TB (300GB × 6)		
		RAID5	292GB (146GB × 3) ~ 1.5TB (300GB × 6)		
	サポートHDD容量	146GB, 300GB		146GB	
ディスクコントローラ	インタフェース	SAS			
	回転数	10,000r/min			
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能			
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用スロット]			
	インタフェース	SAS2.0(6G)			
FDD	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)			
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/EGC)			
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD			
DVD-ROM	— (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション) 薄型 DVD-ROM: 8倍速/CD-ROM: 24倍速 (SATA)				
拡張ベイ	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	6			
	5型ベイ (リムーバブル)	—			
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)			
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8): 1スロット (LowProfile), PCI-Express 2.0(x16): 1スロット				
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニD-SUB15ピン)x1, シリアル (D-SUB9ピン)x1, USBx6 (コネクタユニット/ディスプレイ, キーボード/ユニットにて1ポート占有)*5			
	LAN	コントローラ	インテル社製 82576EB x1 [オンボード/PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [オプショナル/管理モジュール専用]		
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプショナル/管理モジュール専用] *6		
	TPM (BitLockerのみ)*8	サポート*7 TPM1.2			
外形寸法	486 (W) x 770 (D) x 44 (H) mm [突起物含む] 430 (W) x 710 (D) x 44 (H) mm [取付金具含まず]				
質量 (最大)	約 16.4kg (19.4kg)		約 16.8kg (19kg)		
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz			
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (標準: 1、電源ユニット(オプション)搭載時: 2)			
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)			
冗長FAN	サポート (ホットプラグ非対応)				
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI 1.5 準拠 (IPMI 2.0 準拠*9)]				
運用時消費電力*10/最大消費電力	377W/432W		336W/401W		
最大消費電流	4.7A		4.4A		
省エネ法 (2011年度) に基づく表示*11	区分	J			
	エネルギー消費効率*12	3.3		1.8	
VCC1 基準*13	クラス A 情報技術装置				
ENERGY STAR®	— 適合				
騒音	60dB 以下*14				
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと				
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)				
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL付)*15 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL付)*15 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*16*17*18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*16*17 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1 [MKのみ]*24*25				
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SPなし/SP1)*20 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*16*18*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*16*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*16*18*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*16*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*16*17*18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*16*17 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 1 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 2 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 4 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 5 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.1 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 1 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 4 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 5 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.0 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.1 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2 [MKのみ]*22*25 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3 [MKのみ]*22*25				
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] (サーバ管理ツール) / HA8000 System Installer (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / システム保守ツール				
主な添付品 *23	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 System Installer CD-ROM, ラックマウントキット				

*1: QuickPath Interconnect の略 *2: モリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5: USB2.0, Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 *6: 10Mbpsでの通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、ポート非対応に設定) *7: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要。 *8: Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 *9: 詳細につきましてはお問合せください。 *10: 通常運用時の消費電力の目安です。 *11: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 *12: この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *13: ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。 *14: Linux OS については動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認願います。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ *15: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinuxインストーラ作業代行サービスにも対応しています。 *16: メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 *17: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linuxインストーラ作業代行サービスには対応していません。 *18: VMware サポートサービスの契約を前提としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 *19: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール代替ユニット、キーボード/マウス取納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *20: VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応 (VMware vSphere® ESXi 5.0 のダウングレード種使用) しています。 *21: リモートコンソールオプション使用時は未サポート *22: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte, 1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-es/RS210 (GK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS210GK RAID5(SAS:日立製 RAID(HRA381)搭載*)		
筐体タイプ	ラックサーバ [1U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサL5630(2.13GHz)	
	プロセッサ数(コア数)	最小1(4)/最大2(8)	
	キャッシュメモリー	一次/CPU	32KB+32KB/コア
		二次/CPU	256KB/コア
		三次/CPU	12MB
メインバス(QPI*)	5.86GT/s		
チップセット	インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[最大48GB/CPU×2]	
	スロット数	12[6スロット/CPU×2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色), 800×600ドット(1677万色), 1024×768ドット(1677万色), 1280×1024ドット(1677万色)		
	容量*4	RAID0	1.8TB(300GB×6)
		RAID5	292GB(146GB×3)~1.5TB(300GB×6)
ハードディスク(本体内蔵)	サポートHDD容量	146GB, 300GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	日立製 HRA381 [専用ソフト]	
ディスクコントローラ	インタフェース	SAS	
	チャネル数	8ポート(HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB(SDRAM/ECC)	
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD	
	FDD	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)	
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)		
拡張ベイ	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	6	
	5型ベイ(リムーバブル)	-	
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0(x8):1スロット(LowProfile), PCI-Express 2.0(x16):1スロット		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1, シリアル(D-SUB9ピン)x1, USBx6(コンプライアンス/ディスプレイ/キーボード/ユニットにて1ポート占有)*5	
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB x1[オンボード/PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1[オプション/管理モジュール専用]
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用]*6
	Wake On LAN機能	サポート*7	
TPM(BitLockerのみ)*8	TPM1.2		
外形寸法	486(W)x770(D)x44(H)mm[突起物含む] 430(W)x710(D)x44(H)mm[取付金具含まず]		
質量(最大)	約16.4g(19.4kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源エント(オプション)搭載時:2)	
	冗長化電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)	
冗長FAN	サポート(ホットプラグ非対応)		
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*9)]		
運用時消費電力*10/最大消費電力	429W/433W		
最大消費電流	4.7A		
省エネ法(2011年度)に基づく表示*11	区分	J	
	エネルギー消費効率*12	3.2	
VCCI基準*13	クラスA情報技術装置		
ENERGY STAR®	-		
騒音	60dB以下*14		
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと		
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*15/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*15/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17		
サポートOSほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*19/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版(SP2)/Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Red Hat Enterprise Linux 5.9(x86)*16*18*20/Red Hat Enterprise Linux 5.9(AMD/Intel 64)*16*20/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)*16*18*20/Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)*16*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4(x86)*16*17*18/Red Hat Enterprise Linux 5.4(AMD/Intel 64)*16*17		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent[Windows版](サーバ管理ツール)/HA8000 SystemInstaller(簡易セットアップツール)/MegaRAID Storage Manager(ディスク管理ツール)/システム保守ツール		
主な添付品*21	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット		

*1:QuickPath Interconnectの略 *2:メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4:ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 *5:USB2.0, Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 *6:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定)。 *7:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要。 *8:Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 R2環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 *9:詳細につきましてはお問い合わせください。 *10:通常運用時の消費電力の目安です。 *11:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 *12:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *13:ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によってFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *14:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008インストール代行サービス付き)にて対応します。 *15:Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものではありません。 *16:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 *17:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *18:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成はAMD/Intel64版をご使用ください。 *19:VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *20:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *21:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000*Byte、1GB=1,000*Byte換算値です。1TB=1,024*Byte、1GB=1,024*Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-es/RS220 (CK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS220CK RAID5(SAS)		
筐体タイプ	ラックサーバ [2U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-L5630(2.13GHz)	
	プロセッサ数(コア数)	最小1(4)/最大2(8)	
	キャッシュメモリー	一次/CPU	32KB+32KB/コア
		二次/CPU	256KB/コア
		三次/CPU	12MB
メインバス (QPI*)	5.86GT/s		
チップセット	インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [最大 48GB/CPU × 2]	
	スロット数	12 [(6スロット/CPU) × 2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [わね-ド]	
	VRAM	32MB	
表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)		
	容量*4*5	RAID0	最大 2.4TB [(300GB × 4) × 2]
		RAID5	292GB (146GB × 3) ~ 2.1TB (300GB × 8)
ハードディスク (本体内蔵)	サポート HDD 容量	146GB, 300GB	
	インタフェース	SAS	
	回転数	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 1078 相当 [専用スロット]	
ディスクコントローラ	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
FDD	- (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB/720KB] オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)		
拡張ベイ	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	8	
	5 型ベイ (リムーバブル)	1	
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)	
PCIスロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile), PCI-Express 2.0 <x8>:2, PCI-Express 2.0 <x4>:1 (LowProfile), PCI-Express <x1>:1		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ-D-SUB15ピン) x1, シリアル (D-SUB9ピン) x1, USBx6 (コネクタユニット/ディスプレイ/キーボード/ユニットにて1ポート占有) *6	
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [「ベース-ド」管理モジュール専用]
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [「ベース-ド」管理モジュール専用] *7
	Wake On LAN 機能	サポート *8	
TPM (BitLocker のみ) *9	TPM1.2		
外形寸法	485 (W) x 770 (D) x 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) x 710 (D) x 87 (H) mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)	約 22.2kg (28.4kg)		
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1、電源ユニット (オプション) 搭載時: 2)	
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *10)]		
運用時消費電力 *11 / 最大消費電力	430W / 467W		
最大消費電流	5.3A		
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示 *12	区分	J	
	エネルギー消費効率 *13	3.2	
VCCI 基準 *14	クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®	-		
騒音	65dB 以下 *15		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *16 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (5CAL 付) *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1 *25 *26		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *21 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17 *19 *22 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17 *22 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *17 *19 *22 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *17 *22 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 1 *25 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 1 *23 *26 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3 *23 *26 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 5 *23 *26 / VMware vSphere® ESX 4.1 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 1 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 4 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 5 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 4 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 5 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 4 *23 *26 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 5 *23 *26		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品 *24	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット		

*1: QuickPath Interconnect の略 *2: モリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色は異なる場合があります。 *4: ディスクレイは、2.199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2,199GB を超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 *5: ディスクレイ最大搭載時よりサブディスク取得不可。 *6: USB2.0、Windows Server® 2008 (R2) および Windows Server® 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 *7: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) *8: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要で、 *9: Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 環境のみサポート。USB を使用した BitLocker の認証モードは非サポート。 *10: 詳細につきましてはお問合せください。 *11: 通常運用時の消費電力の目安です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *12: ISO 7779 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、本基準値を超えることがあります。 *13: ISO 7779 に準拠した弊社測定値。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *14: Windows Server 2008 R2 (Windows Server 2008 インストール代行サービス付) にて対応します。 *15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (ウェブ) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.com/linux/> *16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 *18: OS ハンドルモデルあり *19: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *20: VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *21: OS ハンドルモデルあり *22: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *23: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *24: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておられません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 *25: VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応 (VMware vSphere® ESXi 5.0 のダウングレードに使用) しています。 *26: リモートコンソールオプション使用時は未サポート ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-08/RS220 (MK/NK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS220MK RAID5(SAS2.0)		RS220NK RAID5(SAS2.0) ENERGY STAR 適合モデル	
筐体タイプ	ラックサーバ [2U]			
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサL5630(2.13GHz)		
	プロセッサ数(コア数)	最小1(4)/最大2(8)	標準2(8)	
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
	メインバス(QPI*)	12MB		
チップセット	インテル製 5520			
メインメモリー	容量	最小:1GB/最大:96GB[(最大48GB/CPU)×2]		最小:8GB/最大:48GB[(最大24GB/CPU)×2]
	スロット数	12[(6スロット/CPU)×2]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	4GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode #2		
表示機能	動作周波数	1066MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]		
	VRAM	32MB		
表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色), 800×600ドット(1677万色), 1024×768ドット(1677万色), 1280×1024ドット(1677万色)			
ハードディスク(本体内蔵)	容量*4*5	RAID0	最大2.4TB[(300GB×4)×2]*6	
		RAID5	292GB(146GB×3)~2.1TB(300GB×8)*6	
	サポートHDD容量	HDD:146GB, 300GB / SSD:64GB		146GB
	インタフェース	HDD:SAS / SSD:SATA		SAS
	回転数	HDD:10,000r/min		10,000r/min
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスベア	ホットプラグ/ホットスベア可能		
	コントローラ	LSI社製 MegaRAID SAS 2108 [専用スロット]		
	インタフェース	SAS2.0(6G)		
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB(SDRAM/ECC)		
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD			
FDD	- (外付けUSB 3.5型FDD[1.44MB/720KB]オプション)			
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM:8倍速/CD-ROM:24倍速(SATA)			
拡張ベイ	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	8		
	5型ベイ(リムーバブル)	1		
	5型ベイ(薄型)	1(DVD-ROMにて1ベイ占有)		
PCIスロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile), PCI-Express 2.0<x8>:2, PCI-Express 2.0<x4>:1 (LowProfile), PCI-Express <x1>:1			
標準インタフェース	標準インタフェース			
	LAN	コントローラ	インテル製 82576EB×1[オンボード/PCI], BROADCOM製 BCM5221×1[オプション/管理モジュール専用]	
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2 (RJ-45), 100BASE-TX×1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用]*8	
	Wake On LAN機能	サポート*9		
TPM(BitLockerのみ)*10	TPM1.2			
外形寸法	485(W)×770(D)×87(H)mm[突起物含む] 435(W)×710(D)×87(H)mm[取付金具含まず]			
質量(最大)	約22kg(28.4kg)		約23kg(27.4kg)	
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状(本数)	接地型2極差込コンセント(標準:1、電源ユニット(オプション)搭載時:2)		
	冗長化電源	1(標準)+1(オプション)(ホットプラグ対応)		
冗長FAN	サポート(ホットプラグ対応)			
ベースボード管理モジュール(BMC)	あり[IPMI1.5準拠(IPMI2.0準拠*11)]			
運用時消費電力*12/最大消費電力	410W/467W		376W/429W	
最大消費電流	5.3A		4.9A	
省エネ法(2011年度)に基づく表示*13	区分	J		
	エネルギー消費効率*14	3.1		1.8
VCCI基準*15	クラスA情報技術装置			
ENERGY STAR®	- 適合			
騒音	65dB以下*16			
温度/湿度条件(非動作時)	温度:10~35°C(0~40°C)/湿度:20~80%(10~90%)但し結露しないこと			
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応(外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(25CAL付)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)(25CAL付)*17/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)[MKのみ]*17/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*18*19			
サポートOS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPなし/SP1)*22/Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版(SP2)/Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)[MKのみ]/Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*18*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*18*20*23/Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*18*23/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86)*18*19*20/Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64)*18*19			
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent[Windows版](サーバ管理ツール)/HA8000 SystemInstaller(簡易セットアップツール)/MegaRAID Storage Manager(ディスク管理ツール)/システム保守ツール			
主な添付品*25	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット			

*1:QuickPath Interconnectの略 *2:メモリー構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3:使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4:ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2.199GBを超えないようにご注意ください。 *5:ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2.199GBを超えないようにご注意ください。 *6:HDDの場合の容量。RAIDグループ単位でのSSDとの混在搭載は可能。 *7:USB2.0, Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 *8:10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定)。 *9:Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要。 *10:Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 環境でのみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 *11:詳細につきましてはお問合せください。 *12:通常運用時の消費電力の目安です。 *13:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 *14:この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *15:ISO7779に準拠した昇降測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがあります。 *16:一般的な事務室に設置する場合には、環境や場所にご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリポート時にもFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *17:Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)にて対応します。 *18:Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブ)ホームページにてご確認ください。 *19:Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 *20:メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 *21:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *22:OSバンドルモデルあり *23:Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 *24:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。 *25:ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。 *26:ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte, 1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000-es/RS220 (GK) システム装置 機器仕様

モデル名	RS220GK RAID5(SAS: 日立製 RAID (HRA381)搭載サーバ)		
筐体タイプ	ラックサーバ [2U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-L5630 (2.13GHz)	
	プロセッサ数 (コア数)	最小 1 (4) / 最大 2 (8)	
	キャッシュメモリー	一次 / CPU	32KB + 32KB / コア
		二次 / CPU	256KB / コア
メインバス (QPI*)	12MB		
チップセット	インテル社製 5520		
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 96GB [(最大 48GB / CPU) × 2]	
	スロット数	12 [(6 スロット / CPU) × 2]	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
表示機能	動作周波数	1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)		
	容量*4*5	RAID0	最大 2.4TB [(300GB × 4) × 2]
		RAID5	292GB (146GB × 3) ~ 2.1TB (300GB × 8)
サポート HDD 容量	146GB, 300GB		
インタフェース	SAS		
回転数	10,000r/min		
ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
ディスクコントローラ	コントローラ	日立製 HRA381 [専用アダプタ]	
	インタフェース	SAS	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD	
FDD	- (外付け USB 3.5 型 FDD [1.44MB / 720KB] オプション)		
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8 倍速 / CD-ROM : 24 倍速 (SATA)		
拡張ベイ	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	8	
	5 型ベイ (リムーバブル)	1	
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)	
PCI スロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile), PCI-Express 2.0 <x8>:2, PCI-Express 2.0 <x4>:1 (LowProfile), PCI-Express <x1>:1		
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x1, シリアル (D-SUB9 ピン) x1, USBx6 (コンパニオン/デバイス/キーボード/マウス) にて 1 ポート占有 *6	
	LAN	コントローラ	インテル社製 82576EB x1 [オンボード / PCI], BROADCOM 社製 BCM5221 x1 [オプション / 管理モジュール専用]
		インタフェース	1000BASE-T / 1000BASE-TX / 10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション / 管理モジュール専用] *7
	Wake On LAN 機能	サポート *8	
TPM (BitLocker のみ) *9	TPM1.2		
外形寸法	485 (W) x 770 (D) x 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) x 710 (D) x 87 (H) mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)	約 22.2kg (28.4kg)		
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1, 電源ユニット (オプション) 搭載時: 2)	
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *10)]		
運用時消費電力 *11 / 最大消費電力	430W / 467W		
最大消費電流	5.3A		
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示 *12	区分	J	
	エネルギー消費効率 *13	3.2	
VCCI 基準 *14	クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®	-		
騒音	65dB 以下 *15		
温度 / 湿度条件 (非動作時)	温度: 10 ~ 35°C (0 ~ 40°C) / 湿度: 20 ~ 80% (10 ~ 90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *20 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *18 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *18 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *18 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *18 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイアウト管理ツール) / システム保守ツール		
主な添付品 *22	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット		

*1: QuickPath Interconnect の略 *2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 *3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: ディスクアレイは、2,199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2,199GB を超えないようにご注意ください。 *5: 超過した場合は、OS からパーティションが作成できなくなります。 *6: USB2.0, Windows Server® 2008(R2) および Windows Server® 2003(R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作におよぼす可能性があります。 *7: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度 / デュプレックスは、オートネゴネーションに設定) *8: Windows Server 2008(R2) / Windows Server 2003(R2) 環境でのみサポート。別途、JPI / ServerConductor / Blade Server Manager が必要です。 *9: Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 環境のみサポート。USB を使用した BitLocker の認証モードは非サポート。 *10: 詳細につきましてはお問合せください。 *11: 通常運用時の消費電力の目安です。 *12: エネルギー消費効率は、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 *13: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *14: ISO7779 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなり感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。 *15: 本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN の回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 *16: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き) にて対応します。 *17: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (URL) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> *18: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 *19: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel64 版をご使用ください。 *20: OS バンドルモデルあり *21: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 *22: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されていません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 ● ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000*Byte, 1GB=1,000*Byte 換算値です。1TB=1,024*Byte, 1GB=1,024*Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。